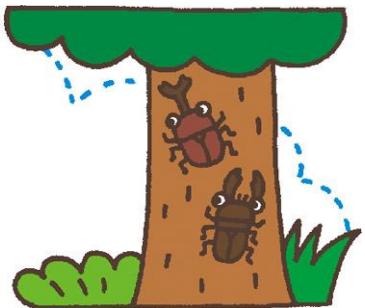




園便り 8月号

つくし



令和6年7月30日 萩間保育園

空にもくもくと大きな入道雲が見られるようになり、園庭でもセミの鳴き声の大合唱で、いよいよ夏も本番になってきましたね。照りつける太陽のもと、暑さに負けずに子どもたちは元気に過ごしています。

先日プール遊び（水あそび）中の避難訓練を行いました。鐘の合図で地震発生を知らせました。プールから出るところだったつばめ組さん。プールから出て水着を脱いでいる最中のすすめ組さん。水着に着替え順番を待っていたひばり組さん。園庭で水遊びをしていたひよこ組さん。水遊びの支度をしていた、りす・うさぎ組さん。様々な場面での地震発生です。プールにいたつばめ・すすめ組さんは、プールサイドで、園庭にいたひよこ・ひばり組さんは園庭の真ん中、藤棚の横で、りす・うさぎ組さんはお部屋の押入れの下段で揺れがおさまるのを待ち、第一避難所まで避難しました。プールの入り口に靴を置いておくようにしてあるので避難する時にも一安心。焦らずに靴をしっかりと履いて避難できました。でも、水着を脱いだばかりの子は、靴は履いたものの身体はタオル1枚で覆っただけでした。その後第一避難所で人数確認をしていると、浜岡の原子力発電所の事故の報告が入り、急いで室内まで移動しました。地震により窓ガラスが割れていることを想定し、ガラス（ペットボトルのキャップ）があちこちに散乱している中、ホールまで気をつけて歩きました。ホールでは、「今日はプールから出たばかりだったけど、もし水の中にいる時に地震で揺れたらどうすればいい？」と子どもたちに問い合わせてみました。「急いで出る！」という意見が多かったので、「揺れていたら水の中を歩けないかもね。グラグラして溺れちゃうかもしれないけどどうする？」とみんなで考えていくと、「プールの縁をしっかりと掴めばいい！！」という意見が出てきました“自分の身を守るためにどうすればいいのか”を子どもたちも一緒に考えるようにしています。いつ起こるかわからない災害に備え、様々な場面を想定して訓練を行い、職員会議で振り返りも行っています。プールから出て裸だったら…水着しか着ていなかったら…窓ガラスが割れいたら…等の対策をみんなで検討し「こうすればいいね！」とその都度アイデアを出し合い、もしもに備えていきたいと思います。

手足口病やアデノウイルス、ヘルパンギーナなどの感染症なども流行る時期なので手洗いや消毒等の予防を心掛けて、暑い夏を元気に過ごしていきましょう。

園長 山田まり



8月生まれのおともだち

4さい もりきあかりちゃん
5さい おかむらこうきくん

フードドライブにご協力をお願いします。

(8月1日～31日)

フードドライブの回収ボックスを階段下に設置します。ご家庭に眠っている食料の提供にご協力をお願いします。

保育料・給食費(主食費・副食費)

引き落とし日 9月2日(月)



日	曜日	内 容
1	木	夏祭り 園内研修
5	月	プール遊び（木村先生来園）
7（水）～9（金）身体測定		
11	日	山の日
12	月	振替休日
13（火）～16（金）希望保育		
20	火	避難訓練 職員会議
29	火	年中児以下巡回訪問 誕生会 園便り・献立表配布 牧之原市職員研修会
30	金	プール納め じゅんちゃん先生プール遊び



9月の主な行事

- 5日（木）お話会
- 6日（金）園児引き渡し訓練
- 10日（火）年長児就学前検査（視力・聴力）
- 21日（土）奉仕作業（0・2・4歳児）
園内消毒（雨天：22日）

ありがとうございます

☆七夕の笹を保護者会長の鈴木さんが用意をしてくれました。家庭からの飾りもあって素敵な笹飾りができ、楽しい七夕のつどいができました。

☆伊藤園から麦茶を一箱いただきました。

☆牧之原市相良製茶協議会からお茶をたくさんいただきました。

※お茶や麦茶は、給食時やディスペンサーで毎日美味しいいただいています。



☆5日（月）プール遊び（木村憂子先生）

職員がプール遊びの指導をしていただきながら、子どもたちも一緒に楽しくプールで遊びたいと思います。

☆19日（月）～22日（木）

サマーショートボランティアで高校生、中学生のお姉さんが遊びに来てくれます。お楽しみに！

☆13日（火）～16日（金）希望保育

交通事故や病気などには十分気をつけ、親子の触れ合いを通して元気に楽しく過ごしてくださいね。

☆9月6日（金）園児引き渡し訓練

今年度も園児引き渡し訓練を行います。詳細については、別途配信するおたよりを確認してください。お忙しいことと存じますが、ご協力ををお願いいたします。



防犯意識を高めましょう

- ◎1人で出かけない
- ◎スーパーなどでお母さんと離れて1人にならない
- ◎外出先のトイレに1人で行かない

夏は日が長く思ったよりも時間が遅くなりがちです。子どもを取り巻く環境も昔とは大きく違います。子どもたちが犯罪に巻き込まれないためにも、保護者の方々も意識を高め、地域で声を掛け合い大切な子どもたちを守りましょう。

